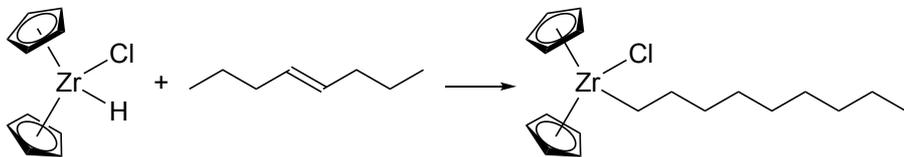


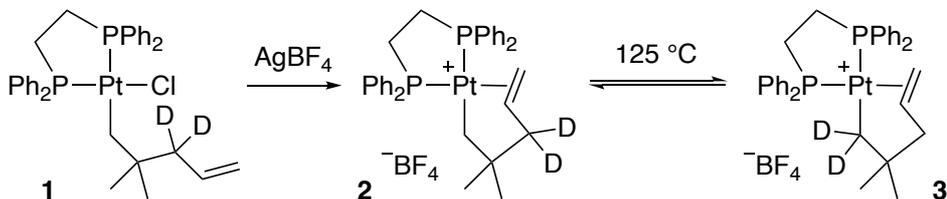
所属( ) 学籍番号( )

名前( )

(1) 講義プリントに出てきた Schwartz 試薬と 4-octene の反応で 1-octyl 錯体が生成する反応機構を図で示せ。挿入反応と  $\beta$ -水素脱離を組み合わせて考えよ。



(2) 錯体 **1** を  $\text{AgBF}_4$  と反応させると塩化物イオンが脱離してカチオン性錯体 **2** が生成する。この錯体 **2** を加熱すると錯体 **2** に加えて錯体 **3** の生成が認められ、**2** と **3** の生成比が 1:1 となった。**2** から **3** が生成する機構を図で示し、それぞれの段階の素反応名を記せ。



提出方法：この用紙に解答後、その場で提出してください。時間に間に合わなかった場合はスキャンまたは写真撮影して PDF ファイルに変換、以下から提出してください。締切は本日中午。

